

○令和2年6月9日（火）令和2年度 第1回学校評議員会を開催

学校評議員の皆様にお越しいただき、学校評議員会を、本校の応接室にて開催しました。

まず、本校校長より学校の現在の状況や今年度の取組みについて報告を行い、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、4月、5月が臨時休校となり、6月より学校が再開されたものの、行事予定を変更しながら、生徒の負担を軽減しつつ、生徒の進路実現に向け、学校を上げて取り組んでいることを報告いたしました。

引き続き、総合学科、看護科についての報告が行われました。

本校の総合学科では、将来の職業選択を視野に入れた自己の進路への自覚を深めさせる学習、生徒の個性を生かした主体的な学習を重視し、生徒が自分の進路希望に応じて、幅広い選択科目の中から自分で科目を選択し学ぶことができること、1年次では生徒全員が共通科目を学習し基礎学力を身に付け、2年次からは、共通科目に加えて系列に応じた選択科目や自由選択に加え、系列に応じた選択科目や自由選択科目から自分の時間割を作ること、「産業社会と人間」や「探究」の時間では、社会人講師の話や様々な活動を通して、自分の進路についてしっかりと考えていくこと等を報告いたしました。

本校の看護科では5年一貫教育を行っており、どの生徒も一生懸命に2月にある国家試験合格を目指して勉強をしており、ここ3年間は合格率100%を達成していること、生徒たちは主には県内で就職していますが、一部は進学、県外就職をする生徒もいるということを報告いたしました。

また、生徒の進路の状況、年間行事計画、ひまわり迷路等の学校の取組みについてお話し、新型コロナウイルス感染症の影響で、学習や進路実現に向けて不安を持つ生徒へのサポートや、夏休みを短縮し授業時間を確保すること、文化祭等の学校行事も内容や形式について検討をしながら、1つでも生徒の思い出に残る行事ができるように前向きに取り組んでいること、恒例行事であるひまわり迷路も、本校生徒が幼稚園児や保育園児をエスコートするのではなく、お招きする子どもさんたちに、大きく育ったひまわりを見ていただくような、例年と形式を変えて行うことをお伝えしました。

その後の意見交換では、評議員の皆様から、総合学科で取得できる資格や検定に関すること、2学期に予定している修学旅行及び来年実施予定の専攻科の研修旅行について、さらに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止についての学校の取組みについて等のご質問をいただき、本校の生徒の学習や学校生活、進路実現に向けての取組みをご説明する等、活発な意見交換会を行いました。

最後に、今年度の学校評議員会の予定についてお伝えし、閉会しました。

お忙しい中、ご出席いただきました学校評議員の皆様、ありがとうございました。

引き続き、本校の学校運営にご理解とご協力をお願いします。

